

# 义画工作

## きらきら光る不思議な星

対象人数	1人以上
所要時間	40分～1時間
準備するもの	台紙の厚紙(B5・A4・B4程度・子どもの成長に合わせて大きくする。)、額ぶちの厚紙(台紙の厚紙と同サイズ)、アルミホイル(厚紙の大きさぐらい)、透明ラップ(厚紙の大きさぐらい)、両面テープ、セロハンテープ、マジックペン(各色)、色紙、ラピーテープ
ねらい・効果	自分なりに不思議な星の様子を思い浮かべ、透き通るところと、きらきらするところを生かして、表現する事が出来る

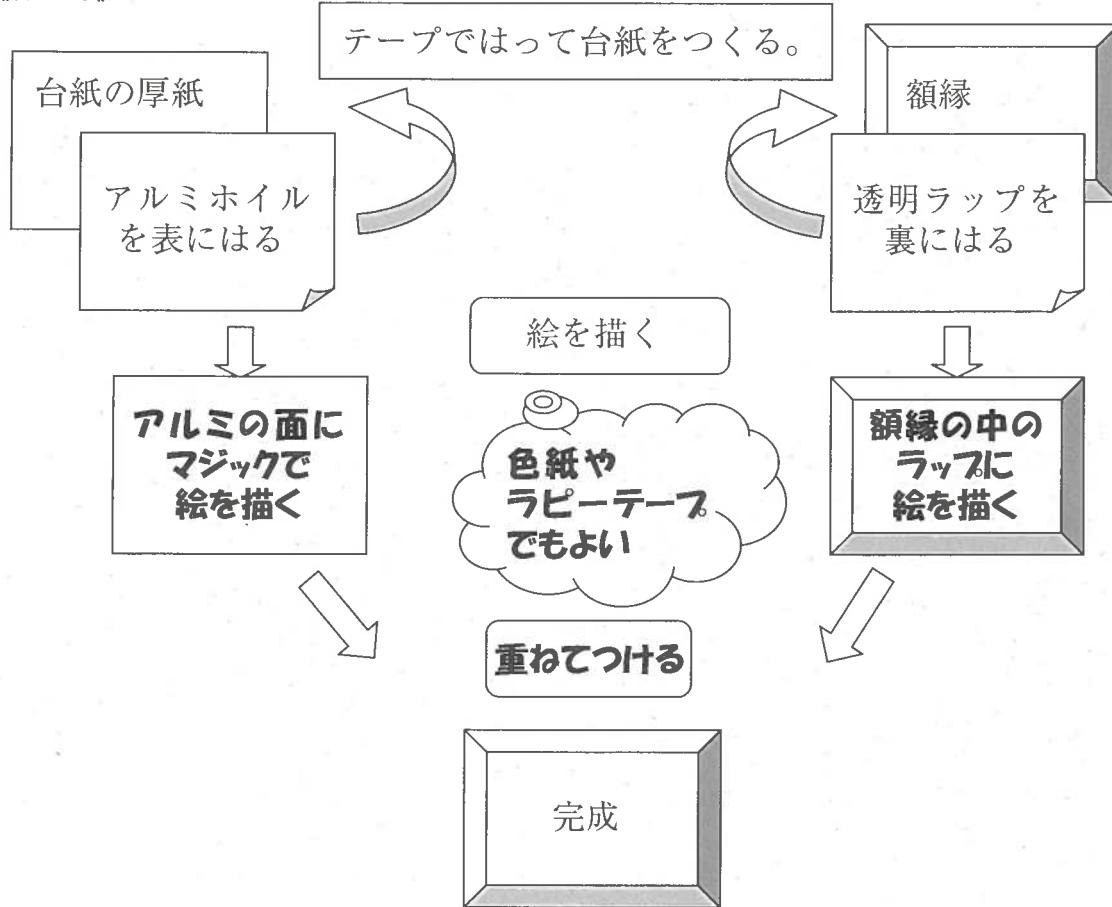
「みんなは宇宙飛行士です。ロケットに乗って、きらきらした不思議な星にやってきました。」

「自分はどんな服をきているかな。」

### なかなか思いつかない子のためにイメージをふくらませるためのヒント

「どんな生き物がいるでしょう。どんな花が・どんな木が・どんな動物が・どんな虫が・いるでしょう。」「どんなところでしょう。どんな山・川・空・湖・地面でしょう。」「どんな色や形をしているでしょう。」

### 《作り方》



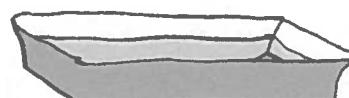
## チョークでうっすらマーブリング

対象人数	1人以上
所要時間	20~40分
準備するもの	チョーク各色をくだけて粉にしたもの、画用紙、画用紙より大き目のトレイ、プリンカップ多数、新聞紙たくさん
ねらい・効果	チョークの色の組み合わせや、模様の形を想像してきれいな模様をつくる事ができる

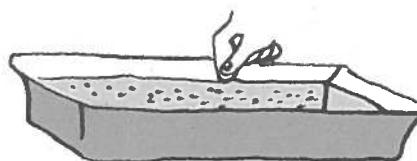
① プリンカップにチョークの粉を色毎に分けて用意します。



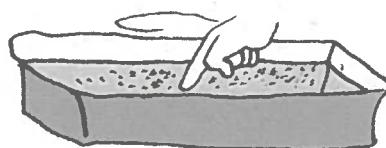
② トレイに半分ぐらいの水を入れます。



③ トレイの水の表面にチョークの粉を3~4色選んで指でつまみパラパラとふりかけます。



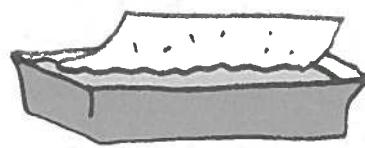
④ お好みで水を切るように、ささっと水をまわします。  
(チョークの粉を水に沈めない程度に)



⑤ 画用紙を水の上にそっと浮かべて、3秒ほど待ちます。



⑥ 画用紙を水からそっとめくるように取ります。



⑦ 広げた新聞紙の上で乾燥させます。



⑧ できあがり

### 《発展・応用》

できあがったマーブリングの画用紙にクレヨンで絵を描いたり、版画を刷ったり、いろいろ活用してみてください。

## どんどん広がるお話の国

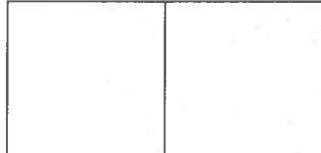
対象人数	1人以上
所要時間	10分～
準備するもの	10センチ四方の画用紙カードたくさん、サインペン各色、クレヨン、セロハンテープ、色紙、のり、はさみ
ねらい・効果	自分を主人公にしたお話しを考え、自由な発想で場面や出来事を想像し、描くことができる

「みなさんはお話の主人公です。」

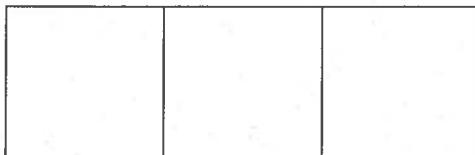
- ① 1枚目のカードに自分をかきます。「どんな服をきて、どんなものをもっているのかな。」



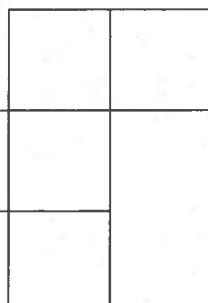
- ② カードをつなげます。「さあ、どこへいこうか。道をつなげていこう。何があるの。」



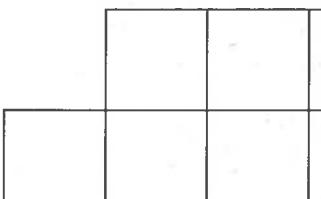
- ③ またカードをつなげて。「そこで、だれに会ったのかな。」「何をしたのかな。」



- ④ 他にも道があるよ。1枚ずつ つなげて描いていこう。



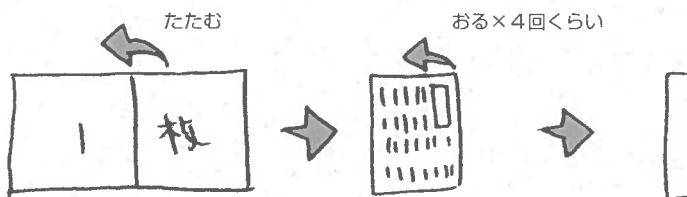
- ⑤ どんどんつなげて  
楽しいお話にしよう。



## フワフワさん

対象人数	1人以上
所要時間	10~45分
準備するもの	材料:ビニル袋(45リットル=ゴミ袋サイズ)、新聞紙、スズランテープ 道具:はさみ、セロハンテープ、カラーペン
ねらい・効果	身近な材料を使って作り、遊ぶ

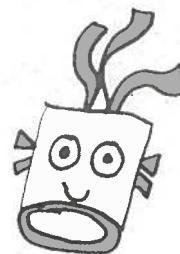
1. 新聞紙を細長く折る。



2. ビニル袋に新聞紙を取り付ける。

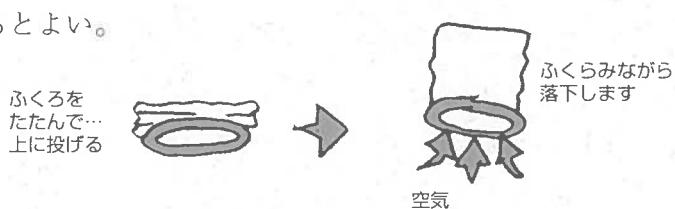


3. スズランテープやカラーペンで袋を飾る。



4. 袋をたたみ、高く投げて遊ぶ。

体育館や外など、広い場所でするとよい。



### 《発展・応用》

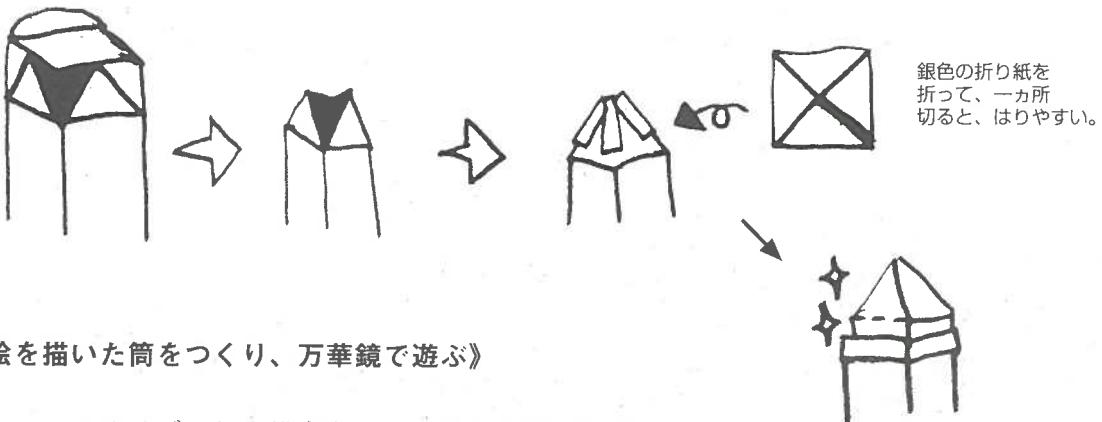
- ・勢いよく高く袋を投げると、落ちてくる時に袋に空気が入ってふくらんで地面に立つ様子が面白いです。ぜひ、広い場所で遊びたいです。
  - ・フワフワさんを使って、輪投げのように遊ぶこともできます。
- ① 袋より小さいサイズの紙に色々な食べ物の絵を描き、床に貼り付けます(風圧で倒れないように)。
  - ② フワフワさんが落ちてきた時、パクッと食べさせます。

## 牛乳パックで万華鏡

対象人数	1人以上
所要時間	30分～
準備するもの	材料：牛乳パック、銀色折り紙、紙、道具：はさみ、セロハンテープ、カラーペンなど画材
ねらい・効果	・好きな色や模様の組み合わせを楽しみながら筒をつくる ・筒を動かして見ることで、初めに描いたのと異なる見え方の面白さを感じることができます

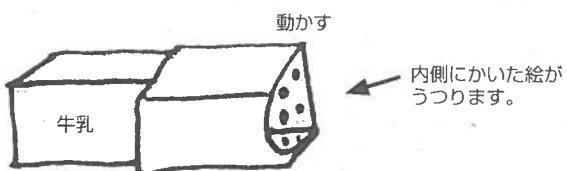
### 《牛乳パックの本体をつくる》

1. パックの飲み口の線に合わせて三角に折る。
2. 三角に折った四隅を内側に折り込み、ピラミッドのようにとがらせ、セロハンテープで貼る。
3. 銀色の折り紙をピラミッド部分に貼る。折り紙のすそがはがれないようにテープでしっかりと牛乳パックに貼り付ける。



### 《絵を描いた筒をつくり、万華鏡で遊ぶ》

1. A4サイズの紙を横向きにし、好きな模様を描く。  
直線、斜め線、波線、点線、渦巻き、星形…
2. 絵が内側になるよう、牛乳パックに巻き付ける。
3. 牛乳パックを片手で、もう片方の手で絵の筒を上に動かし、ピラミッド部分に映る模様を見て遊ぶ。



### 《発展・応用》

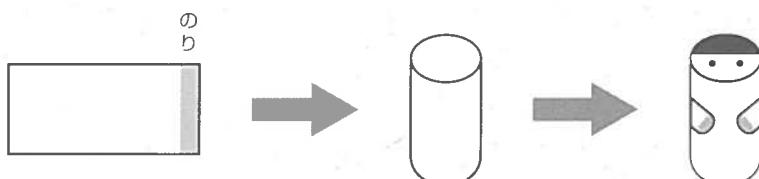
- ・絵を描いた筒は、付け替えて遊ぶことができるので、2作目、3作目…と増やせます。
- ・絵を描いた筒を動かすスピードを早くしたり遅くしたりと変えて見ると面白いです。
- ・具体的な絵を描いたものや、身の回りにある包装紙などの絵や模様のついた紙を使って筒をつくっても面白いです。
- ・友達の作った筒をのぞかせてもらったり、自分の筒を貸してあげたりして見合うと楽しいです。
- ・小さい子には、牛乳パックで作る本体を作ってあげてもいいです。

# わくわく マイハウス

対象人数	1人以上
所要時間	20分～1時間
準備するもの	材料：ティッシュの空き箱、画用紙・色紙・広告など 道具：はさみ、のり、テープ、カラーペン
ねらい・効果	・想像を広げながら作る ・紙のいろいろな接着方法を学ぶことができます

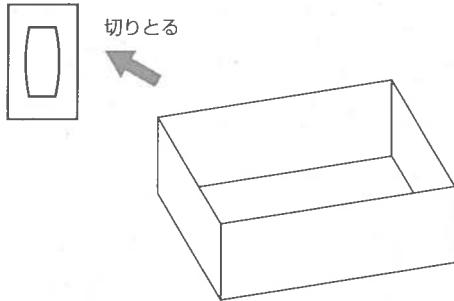
## 《人形を作る》

1. 紙を筒状に丸める。
2. 顔を貼り付ける。

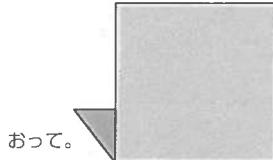


## 《家を作る》

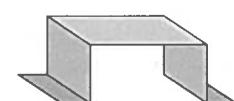
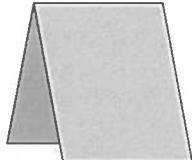
1. ティッシュの空き箱の上を切り取る。
2. 紙で家具などを作って、箱の中に貼る。
  - ・タンス … のりしろを作つて立たせる。
  - ・テーブル、イス … のりしろを2カ所作る。
  - ・階段 … ジャバラに折つて。
  - ・ついたて … ジャバラおり。
  - ・おふろ … 紙テープを丸めて線接着する。



## のりしろの作り方



## 紙の立たせ方



## 《遊ぶ》

「人形を使って、友達の家に遊びに行ってみよう！」

## 《発展・応用》

- ・「ここは、○○の部屋でね、・・・」など、話しながら作ると想像がどんどん広がります。
- よって、友達や先生といっせいに話しながら、楽しく作りたいです。
- ・箱を2つくっつけて、部屋を広げることができます。
- ・友達とくっつけて遊ぶことができます。
- ・家の完成後、初めに作った人形を使って、互いの家の中を探検して遊ぶことができます。

## 三角いろがみの色々もよう

対象人数	1人以上
所要時間	20~30分
準備するもの	色紙各色たくさん・台紙用厚紙・のり・はさみ
ねらい・効果	三角の基本形をもとに、色や形の組み合わせを自分なりに工夫し、きれいな模様を作る

「今日は三角の形だけを使ってきれいな模様を作ります。」

① まず色の組み合わせを考えます。・・・好みとセンスに合わせて。

(1) 反対の色 … 目立つ、派手

明るさ・暗さの違い：白 ⇌ 黒

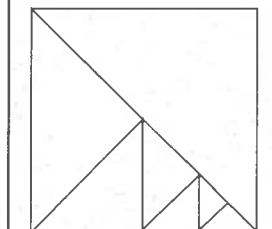
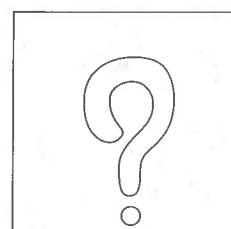
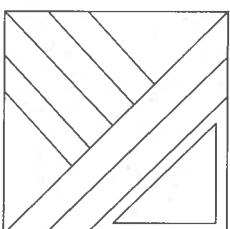
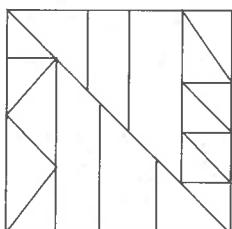
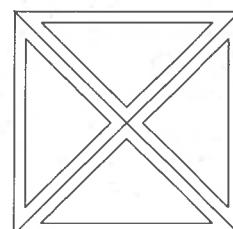
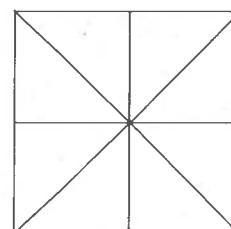
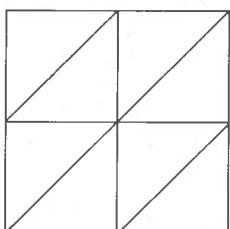
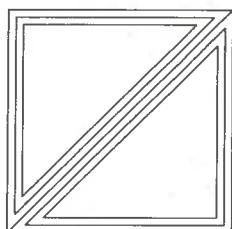
色の違い：赤 ⇌ 緑／青 ⇌ オレンジ／紫 ⇌ 黄 など

(2) 似たような色 … 落ち着く、目にやさしい

茶色・クリーム色・オレンジ／青・水色・薄紫／赤・橙・オレンジ／

赤・ピンク・うす桃

② 大きさの違ういろんな色の三角形を使って模様をつくろう。



色紙の切り方  
半分・さらに半分と切れば、  
同じ形で、色々なサイズになります。

### 《発展・応用》

箱の表面に貼って自分だけのきれいな宝箱にすることもできます。面がいろいろ入れ替わるおもちゃの模様にもつかえます。

## はさみオリンピック

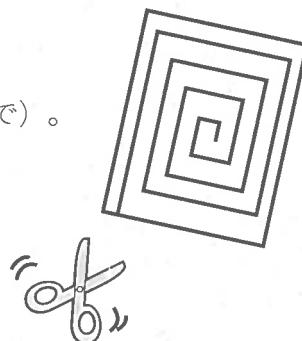
対象人数	2人以上
所要時間	10~30分
準備するもの	材料:紙(広告や包装紙など少し丈夫なものがよい) 道具:はさみ
ねらい・効果	・はさみの安全な使い方を身につける ・遊びを通して、はさみで切ることに慣れていきます

### 《はさみの持ち方を確かめる》

- ・切る時は、脇を締め、はさみではなく紙の方を動かし、体の正面にはさみがあるようにする。
- ・はさみを渡す時は刃の方を持って渡す。
- ・使わない時に置いておく場所を確かめる(床に置きっぱなしはダメ)。

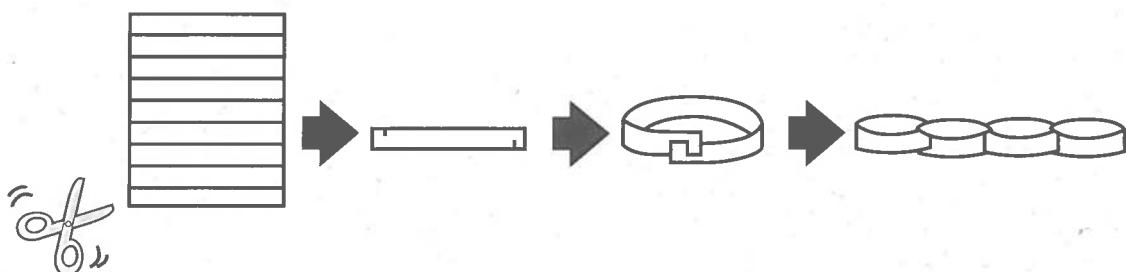
### 《個人種目：はさみで皮むき》

1. 紙を1人1枚用意する。
2. うずまき状にちぎれないように切る(りんごの皮むきの要領で)。
3. 友達と切った紙の長さを比べて、長い方の勝ち。



### 《団体種目：はさみでくさりづくり》

1. 数名でグループを作る。
2. 紙を短冊状に切る。
3. 短冊の一方の端に上から半分、もう一方の端に下から半分まで切り込みを入れる。
4. 切り込みにもう片方の切り込みを差し込み、輪にしてつなぐ。
5. 4でつくった輪に、他の短冊を通して同じ要領でつなげていく。
6. くさりの長さを比べて、長いグループの勝ち。



### 《発展・応用》

- ・「1枚の紙から…」「三角形を切って…」「切った三角形を一直線に並べて…」「長さを競います。」と、「材料」+「切り方」+「切った後の処理」+「勝敗の決め方」でゲームを構成しています。
- ・「      」の中の条件を工夫すると、いろいろな競技ができます。

## 切って… 折って… 何できる？

対象人数	1人以上
所要時間	10~45分
準備するもの	材料：折り紙、色画用紙、模造紙（掲示用） 道具：はさみ、のり、カラーペン
ねらい・効果	・「切り込みを入れて折る」という技から発想を広げてつくる ・みんなで作品を見ることを通して、同じ技から生まれた工夫の面白さに気づきます

### 《模造紙を見ながら、製作のルールを伝える》

「折り紙とはさみを使って、このお花畠にみんなでお花をさかせよう！」

### 《基本の花の形をマスターする》

1. 折り紙のまわりから中心に向かってはさみで切り込みを入れ、四角を丸く切り落とし、内側に折る
  2. 真ん中に丸い紙を貼り、完成。掲示板の模造紙に貼る。
- 「お花畠には、生き物がいるかな？」

### 《それぞれ工夫する》

☆花の形を工夫する

- ・切り込みの数を変えて
- ・2枚重ねて
- ☆他の物を作る。

【太陽】…赤い折り紙で。

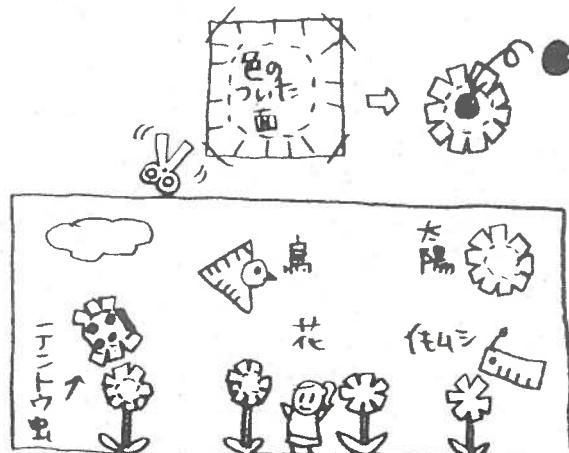
【テントウムシ】…逆向きに折って。

【鳥】…三角形に半分に切った折り紙に  
切り込みを入れて。

【イモムシ】…長方形に半分に切った折  
り紙に切り込みを入れて。

☆模造紙に直接描く

花の茎や葉、空に浮かぶ雲、人間など…



### 《みんなで見る》

#### 《発展・応用》

- ・「切って…折って…何できる？」では、基本の形からそれが工夫して色々なものをつくっていきます。「こんな思いついた！」「こんな事ができた！」という発見が楽しく、子どもたちにアイディアがわいた時、たくさんほめてあげると次の工夫につながり、柔軟な発想力が育っていきます。
- ・小さな折り紙で取り組み、一人一人が自分の台紙（4つ切りくらい）に貼っていく、個人製作もできます。